



# 協同組合 新居浜給食センター SDGs宣言

「私たちは、お客様第一を徹底して食の安心・安全を確保し、地域の食文化の向上を図るとともに、誇りと憧れの職場づくりを目指します。」という経営基本方針のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年11月30日

協同組合 新居浜給食センター  
代表理事 高橋 健吉



## 重点項目(ターゲット2030)

### 安心・安全な食の提供で健康づくり

お客様の健康を第一に、栄養満点で安心・安全、美味しく喜ばれる食品を心を込めて提供いたします。「食」に対する愛の気持ちを持って、持続的に成長できる事業所を目指します。

#### 【主な取り組み】

安心・安全の徹底(ISO22000認証取得、次亜塩素酸水による除菌清掃や空気除菌、健康経営、ヘルスケアの取り組みなど)、管理栄養士の常勤配置、真空パック使用



### 環境負荷の低減

事業活動全般において脱炭素社会や循環型社会の実現に寄与します。職場でのハード、ソフト両面に渡る環境負荷低減対策を実施し、職員の環境意識醸成等を通じて、環境にやさしい組織づくりに努めます。

#### 【主な取り組み】

灯油ボイラーのガス化、照明器具のLED化、リターナブル容器の活用、資源の有効活用、CO2削減ポテンシャル診断受診、廃棄物削減に向けた取り組み



### 誇りと憧れの職場づくり

「職員一人ひとりが連帯の絆を強め、自立した人間形成と生きがいを追求します」との基本方針を周知して、働きやすい職場づくりとして、女性の活躍を促進するための子育て支援や、ハラスメント防止宣言の実施・ストレスチェック定期実施等の取り組みを行っています。職員の成長を促し、質の高いサービスを実現します。

#### 【主な取り組み】

上記の他、フレックスタイム制の導入、定期的な食品衛生集合教育、ダイバーシティの推進、情報管理の高度化



### 持続的成長に向けた地域社会との共生

地域との連携を図りながら地域への食品提供事業を通じ、地域の皆様の活動を支えます。健康、安全、安心な食品を、極力地産地消を進めて提供し、地域産業活性化の一助となるよう努めてまいります。

#### 【主な取り組み】

理事会を年間8回以上開催、地産品を使用し全国展開できる食品の開発、地元行政等との緊急時食事提供協定締結



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



### 「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。